



JASDAQ

平成18年11月15日

各位

会社名 株式会社協和日成
代表者の役職名 代表取締役
社長 北村眞隆
(JASDAQ・コード番号1981)
問い合わせ先 執行役員
経理部長 佐々木秀一
TEL 03-3464-0121

平成19年3月期中間の業績予想の修正について

平成18年5月26日付当社「平成18年3月期決算短信」において発表いたしました平成19年3月期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)中間の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 業績予想

① 中間期(平成18年4月1日～平成18年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回予想 (A)	12,080	30	10
今回修正 (B)	12,019	61	67
増減額 (B-A)	△61	31	57
増減率	△0.5%	103.3%	570.0%

2. 修正理由

(1) 当中間期は、売上高12,080百万円、経常利益30百万円を計画しておりましたが、国内景気全般における緩やかな拡大持続傾向を反映し、当業界における需要増に伴い当社における受注高についても堅調に推移したため、売上高はほぼ計画どおりとなることが予想されます。また、利益面につきましては、完成工事原価のコスト低減をしたことにより、
売上高12,019百万円(前回予想額との差異 61百万円 0.5%減)
経常利益 61百万円(前回予想額との差異 31百万円 103.3%増)
中間純利益 67百万円(前回予想額との差異 57百万円 570.0%増)
となる見込です。

(2)下期につきましては、原油をはじめとする各素材価格の高騰や長期金利の動向など懸念材料はあるものの、概ね拡大基調が持続するものと推測されますが、厳しい受注競争下にある業界環境に大きな変化はないと思われしますので、繰越受注残高、受注見通しを勘案し、売上高18,181百万円、経常利益239百万円を計画しております。

(3)従って、平成19年3月期通期業績(平成18年4月1日～平成19年3月31日)としては、前回予想に修正はなく、売上高30,200百万円、経常利益300百万円、当期純利益100百万円を見込んでおります。

3. 参考：前事業年度の実績

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	中間(当期)純利益
中間期(17/4～17/9)	11,619	△16	65
通期(17/4～18/3)	29,839	355	285